



地域づくり委員会 どうなっているのか

中富正徳 議員

問 区長会で話題が盛り上がりませんと聞いています。

市長 アンケートによると賛成、反対、不明がそれぞれ3分の1ずつであり、いい反応だと思っっている。しかも私からではなく、職員の説明においてそういう反応があったということは、まちづくり課長、長年行政区単位で進めてきた実態の中で大きく制度が変わる。不安や問題があると思うとともにまだ十分説明し切れていない気がする。区長と協議する中で解決策を見出



市民による都市マスタープラン策定市民会議

都市計画制度の 考え方を問う

問 地域担当職員を早く決めてはどうか。

市長 職員の担当制は拙速(せつそく)にならないようにしたい。

問 制度の理解よりも市民と職員の間関係をつくる

市長 私が市長として一番期待するのは、地域の人たちと仕事を通じて信頼を得られる職員である。地域担当制を急げという意見は貴重であり実態と照らして検討したい。

街づくりは商工 会議所等との連携を

問 筑後市都市計画マスタープラン策定市民会議より提案書案が出されたが、都市計画の見直し等にどうつながるのか。

都市対策課長 マスタープランは都市計画の基本的方針を定めるもので、将来、20年後の筑後市を決定づける未来への道しるべとなる。平成20年5月をめどに原案を策定したい。

問 今までは市役所内の都市計画に頼ってきたが今度は、商工会議所の新会議所の人脈も頼ってもらいたい。

第5回臨時会報告

第5回臨時会は11月16日に1日間の会期で行われました。
審議された議案は1件です。

平成19年度筑後市一般会計補正予算(第4号)

「全員賛成 原案可決」

現在、サザンクス筑後東側の、駐車場として使用している土地の一角に「子育て支援拠点施設」の建設が進められています。今回の補正予算は工事着工に伴うものです。

現在、「子育て支援センター」が手狭になったことから、市では新しい施設の建設を行うこととして、今年度の当初予算に1億1,543万8,000円を計上し、議会でも可決しました。

しかし、その後諸般の事情により、今年度内の完成が難しくなったことから、地方自治法第213条の規定により、「繰越明許費」とするものです。

議案の質疑にあたっては、年度内に工事が完了しなくなった経緯等について質疑



「子育て支援拠点施設完成予想図」

繰越明許費とは

予算の繰越は、会計年度独立の原則の例外として、当該年度の歳出予算一部を翌年度以降において執行することをいいます。地方自治法では、継続費の通次繰越、繰越明許費、事故繰越